



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 ブルドックソース株式会社

コード番号 2804 URL <http://www.bulldog.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 章子

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長

(氏名) 佐藤 貢一

TEL 03-3668-6811

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,510	5.2	408	34.5	477	26.5	292	23.3
23年3月期第1四半期	4,285	△1.4	303	1.0	377	5.0	237	1.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 239百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △9百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.23	—
23年3月期第1四半期	3.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,144	14,449	71.7
23年3月期	19,940	14,348	72.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 14,449百万円 23年3月期 14,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	1.50	—	2.00	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,400	0.8	500	△7.7	600	△2.7	350	96.5	5.06
通期	16,700	0.8	950	△3.8	1,050	△3.5	550	135.6	7.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	69,774,401 株	23年3月期	69,774,401 株
24年3月期1Q	561,037 株	23年3月期	561,037 株
24年3月期1Q	69,213,364 株	23年3月期1Q	69,214,891 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響により製造業を中心とした商品供給の混乱や、原発事故による電力不足などによる生産活動の低下など、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましても、震災の影響による自粛や先行きの不安により購買意欲が冷え込むなど消費は依然として低調な状況が続く一方、食品の原料価格や資源価格の値上がり傾向が強まるなど厳しい経営環境が続きました。

このような状況の下、当社グループは、多様化するお客様のニーズに合わせ、新鮮な価値ある商品の提供に積極的に取り組み、お客様の需要の喚起を図ってまいりました。また、業務用商品の新規顧客獲得など、売上拡大のための販売活動を積極的に展開するとともに、徹底した経営の合理化・効率化を推進し、競争力のある企業グループを目指してまいりました。

当社グループのソース類事業における家庭用商品につきましては、当社グループの重要な市場である東北市場が被災した影響や消費の冷え込みが続く厳しい営業環境のなか、新商品の販売活動と商品の安定供給に注力したことにより、ウスターソース、中濃ソース及びとんかつソースの主力商品を中心に売上は堅調に推移しました。また、当社では、5月に「ブルドック スーパープレミアムソース極」および「ブルドック 特級ウスターソース」「ブルドック 特級中濃ソース」「ブルドック 特級とんかつソース」の4商品がモンドセレクション金賞を2010年に続いて2年連続で受賞し、当社の技術力と品質に国際的な高い評価を得るなど、売上拡大とともに品質の維持向上に努めてまいりました。6月には、「四川火鍋スープ」「タイトムヤム鍋スープ」を発売し、夏野菜を使って熱々でも冷やしても美味しい夏鍋として新しい提案を行うなど、新たな需要の喚起に取り組んでまいりました。

業務用商品では、業務用ユーザーの商品ニーズにスピーディーに対応できる体制を整備し、業務用商品を拡充し、産業給食及び外食産業の新しい販売ルートの拡大に意欲的に取り組んでまいりました。

その結果、売上高につきましては、対前年同四半期比2億2千4百万円増加し、45億1千万円（前年同四半期比5.2%増）となりました。

営業利益におきましては、経営全般にわたる徹底した効率化等を実施した結果、対前年同四半期比1億4百万円増加し、4億8百万円（前年同四半期比34.5%増）、経常利益におきましては対前年同四半期比1億円増加し、4億7千7百万円（前年同四半期比26.5%増）、四半期純利益におきましては、対前年同四半期比5千5百万円増加し、2億9千2百万円（前年同四半期比23.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加し、201億4千4百万円となりました。増減の主なものは、流動資産においては、受取手形及び売掛金が2億4千1百万円増加及び商品及び製品が2億2千2百万円増加し、固定資産においては、有形固定資産が1億2千7百万円減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加し、56億9千4百万円となりました。増減の主なものは、流動負債では、未払費用7千4百万円などの減少があったものの、支払手形及び買掛金が2億5千7百万円増加し、固定負債では、退職給付引当金が5百万円増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加し、144億4千9百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。これにより自己資本比率は、71.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、平成23年7月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,375	2,260
受取手形及び売掛金	4,214	4,456
商品及び製品	364	586
原材料及び貯蔵品	99	115
仕掛品	24	25
繰延税金資産	259	259
その他	55	82
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,393	7,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,196	2,152
機械装置及び運搬具（純額）	1,216	1,138
土地	2,711	2,711
その他（純額）	81	74
有形固定資産合計	6,204	6,076
無形固定資産		
投資その他の資産	73	69
投資有価証券	5,341	5,253
繰延税金資産	386	422
その他	573	568
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	6,268	6,210
固定資産合計	12,546	12,357
資産合計	19,940	20,144

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,646	1,903
1年内返済予定の長期借入金	310	310
未払法人税等	20	156
未払費用	1,046	971
賞与引当金	212	108
その他	268	154
流動負債合計	3,505	3,604
固定負債		
長期借入金	1,090	1,090
退職給付引当金	802	807
長期未払金	173	173
その他	21	19
固定負債合計	2,086	2,090
負債合計	5,591	5,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044	1,044
資本剰余金	2,564	2,564
利益剰余金	11,139	11,293
自己株式	△394	△394
株主資本合計	14,354	14,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△58
その他の包括利益累計額合計	△5	△58
純資産合計	14,348	14,449
負債純資産合計	19,940	20,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,285	4,510
売上原価	2,005	2,057
売上総利益	2,280	2,452
販売費及び一般管理費	1,976	2,044
営業利益	303	408
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	80	76
その他	2	1
営業外収益合計	83	77
営業外費用		
支払利息	8	8
その他	0	0
営業外費用合計	9	8
経常利益	377	477
特別利益		
固定資産売却益	0	0
その他	0	—
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	7	2
投資有価証券評価損	—	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4	—
災害による損失	—	24
その他	1	—
特別損失合計	12	27
税金等調整前四半期純利益	364	450
法人税、住民税及び事業税	127	157
法人税等合計	127	157
少数株主損益調整前四半期純利益	237	292
少数株主利益	—	—
四半期純利益	237	292

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	237	292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△246	△53
その他の包括利益合計	△246	△53
四半期包括利益	△9	239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9	239
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、ソース類の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。